

# 「住み慣れたまちの地域福祉を考える地区懇談会パート5」の参加者数及びアンケート結果

平成25年1月26日～3月16日

(特に表示がない数値は、単位 人)

## 1 懇談会参加者数・アンケート回答数等

地区	開催日	参加者	回答	回収率
茅ヶ崎	2/16(土)	32	27	84%
南湖	開催せず			
海岸	2/16(土)	32	25	78%
鶴嶺東	開催せず			
鶴嶺西	3/16(土)	32	17	53%
湘南	1/26(土)	51	42	82%

地区	開催日	参加者	回答	回収率
湘北	開催せず			
松林	2/22(金)	22	16	73%
小和田	2/1(金)	60	49	82%
松浪	2/4(土)	65	29	45%
浜須賀	2/14(木)	33	29	88%
小出	2/16(木)	28	13	46%
合計		355	247	70%

\*湘北地区は、独自で「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」を定期的で開催しているため、今回は開催せず。

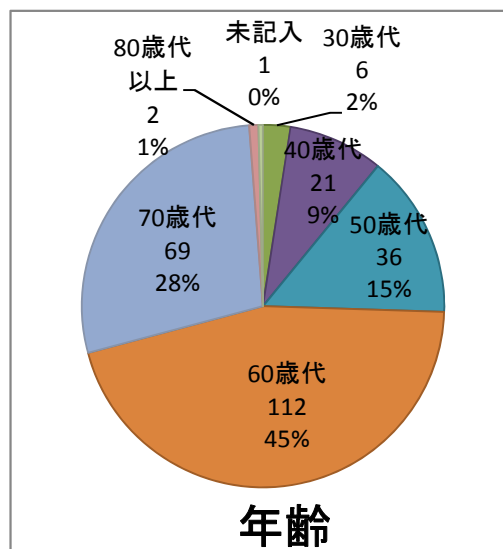
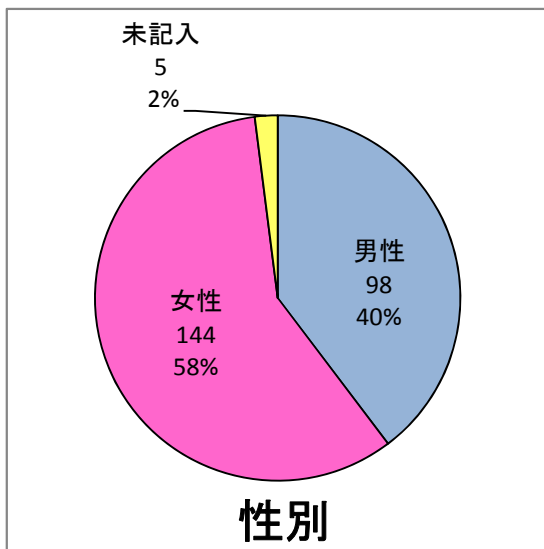
\*南湖地区、鶴嶺東地区は平成24年度は開催せず。

## 2 アンケート結果

### (1) 性別・年齢 (問1・問2)

	男性	女性	未記入	計
茅ヶ崎	15	12		27
海岸	9	16		25
鶴嶺西	7	10		17
湘南	25	15	2	42
松林	9	6	1	16
小和田	15	33	1	49
松浪	6	23		29
浜須賀	8	21		29
小出	4	8	1	13
合計	98	144	5	247

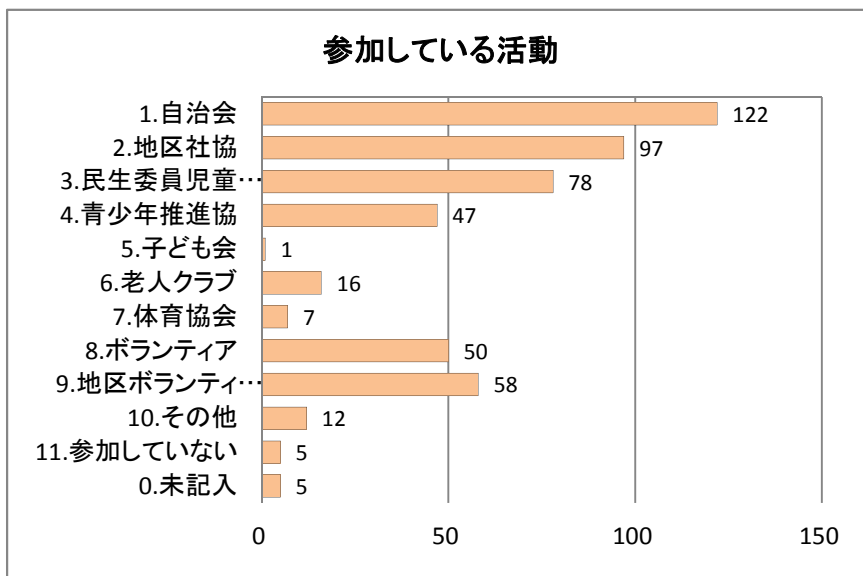
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入	計
				1	18	8			27
				6	10	9			25
		2		2	12	1			17
		2	4	7	14	14	1		42
				1	6	8	1		16
			2	9	21	16		1	49
		1	10	7	7	4			29
			4	3	14	8			29
		1	1		10	1			13
		6	21	36	112	69	2	1	247



(2) 地域での参加活動 (問3)

	自治会	地区社協	民生委員児童委員	青少年推進協	子ども会	老人クラブ	体育協会	ボランティア	地区ボラセン	その他	未参加	未記入
茅ヶ崎	21	7	16	11	1	1	4	4	7	2		
海岸	11	9	15	6		2		4	3	1		1
鶴嶺西	5	4	5	2			1	4	3	2		
湘南	23	19	9	4		7	1	7	10	2		
松林	7	9	4	4		2	1	5	7	1		
小和田	31	28	12	10		2		16	17			1
松浪	13	6	4	4		1		2	1	4	3	2
浜須賀	7	11	5	5				7	8		1	1
小出	4	4	8	1		1		1	2		1	
合計	122	97	78	47	1	16	7	50	58	12	5	5

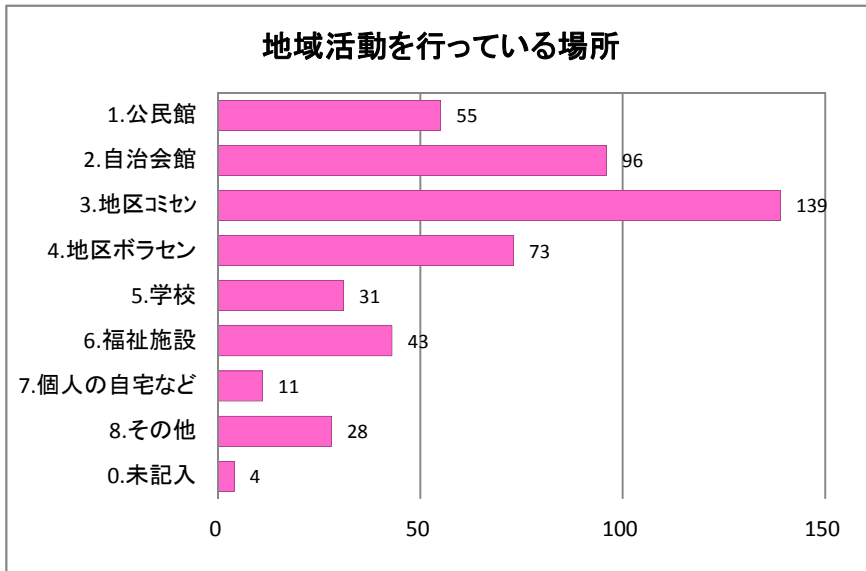
\*その他…婦人会、防災リーダー、NPO、サロン、高齢者福祉施設、学童保育所等



(3) 地域活動を行っている場所 (問4)

	公民館	自治会館	地区コミセン	地区ボラセン	学校	福祉施設	個人の自宅など	その他	未記入
茅ヶ崎	5	6	20	7	4	6	2	5	
海岸	2	11	19	2	1	16	1	4	
鶴嶺西	3	7	6	5	2	2		2	1
湘南	5	24	26	11	3	4	2	5	2
松林	12	10	1	6	3	4			
小和田	6	13	47	21	7		3	4	
松浪	18	9	2	8	4	4	2	4	
浜須賀	4	10	9	10	6	4	1	2	
小出		6	9	3	1	3		2	1
合計	55	96	139	73	31	43	11	28	4

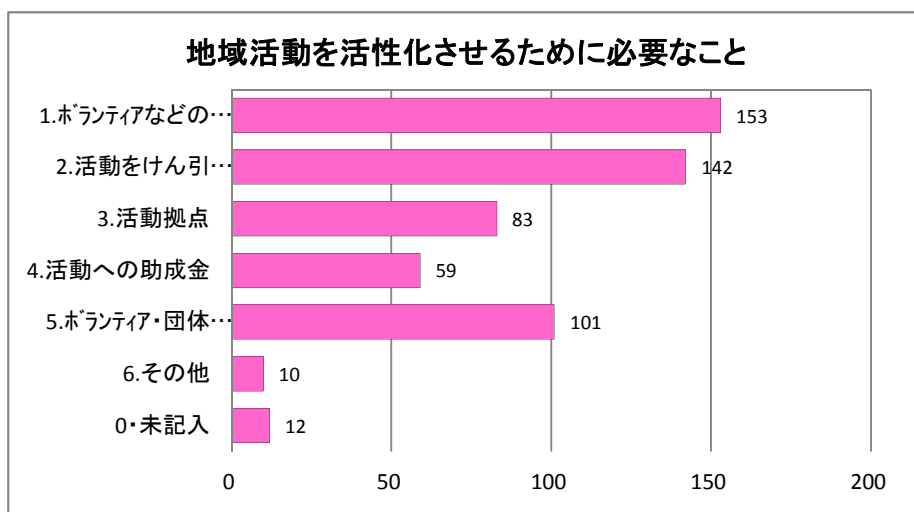
\*その他…農協ビル、神社、青少年会館、図書館、マンション会議室、茅ヶ崎野球場会議室、担当地域、公園、市役所、サポートセンター、介護保険通所事業所、保育園、小出支所等



#### (4) 地域活動を活発化させるために必要なこと (問5)

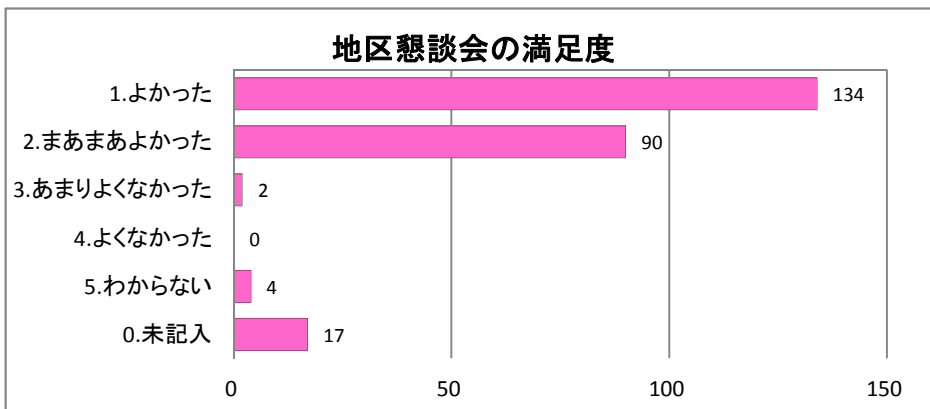
	ボランティア などの人材	活動をけん引 する人材	活動拠点	活動への 助成金	ボランティア・ 団体の連携	その他	未記入
茅ヶ崎	11	19	9	7	9	1	
海岸	17	21	18	9	7	1	
鶴嶺西	6	7	2	1	5	1	3
湘南	27	28	11	17	18		1
松林	10	8	7	4	8		
小和田	35	23	15	7	21	4	4
松浪	18	12	8	6	11	1	2
浜須賀	24	18	11	7	16	1	
小出	5	6	2	1	6	1	2
合計	153	142	83	59	101	10	12

\*その他…身近な拠点、住民への啓蒙、各自治会の連携、隣近所のつながり、連携については、市・企業も含めて、他、学校や病院など。社会の仕組みを変えていくこと、ボランティア・団体の連携が一番大事。事業所として地域活動を拠点と人員を提供するため。世話役が足りない、生活の見回りをこまめに行う、いろいろな広報活動、地域に気軽に参加できる環境づくり 等



(5) 地区懇談会の満足度 (問6)

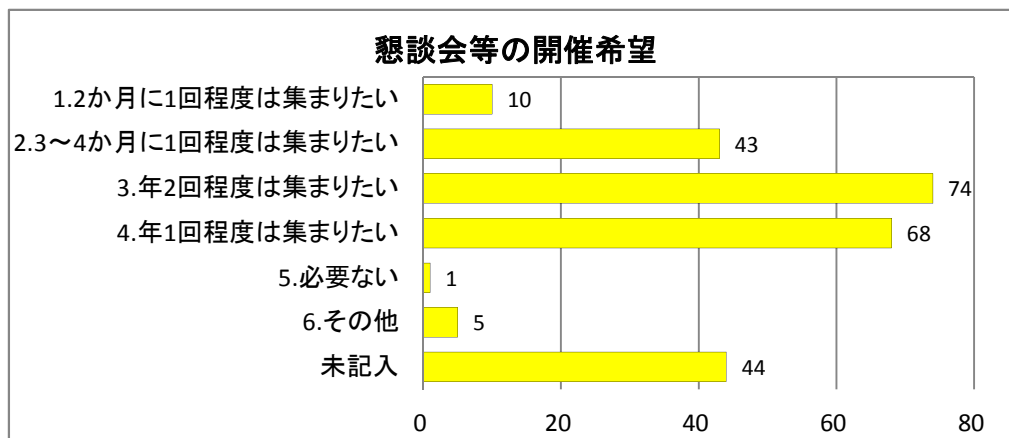
	よかった	まあまあよかった	あまりよくなかった	よくなかった	わからない	未記入
茅ヶ崎	12	12			1	2
海岸	11	9			1	4
鶴嶺西	8	7	1			1
湘南	19	22			1	
松林	9	5				2
小和田	39	7				3
松浪	17	10	1			1
浜須賀	11	16				2
小出	8	2			1	2
合計	134	90	2		4	17



(6) 懇談会の開催希望 (問6)

	2か月に1回程度	3~4か月に1回程度	年2回程度	年1回程度	必要ない	その他	未記入
茅ヶ崎	1	3	9	7		1	5
海岸		3	8	5		1	7
鶴嶺西		4	6	1	1		5
湘南	3	4	18	12			5
松林	2	4	6	2			2
小和田	1	8	14	13		1	12
松浪	2	5	4	16		1	1
浜須賀		11	7	8			3
小出	1	1	2	4		1	4
合計	10	43	74	68	1	5	44

\*その他…内容による、1か月に1回、回数ではなく、必要に応じ適宜 等



### 3 アンケート自由意見(一部要約)

地区	自由意見
茅ヶ崎地区	<p><b>&lt;2月16日(土)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○テーマの選定について コンパクトな内容のテーマを選定いただきたいと思う。その理由は、大きなテーマは空論的なものになりがちであり、もう少し、市民に密着した内容を検討すべきと考える。</li> <li>○出席のみなさん協力的な方たちでビックリしました。行政に関して協力活動をされている方など。</li> <li>○前回も同じようでしたが・・・?</li> <li>○諸団体にも声をかけ、地域全体の取り組みにする。</li> <li>○運営委員さんありがとうございました。</li> <li>○十間坂、ニューライフ自治会の連携が必要と感じた。</li> <li>○会合に出てくる方は毎回同じ方たちで、十分に活動や活躍をされているので、これからの懇談会に参加しやすい形、開催する日時も問題になるのではと思います。</li> <li>○各役員ではなく、一般の住民の意見を聞く機会を作れないものですか。このような場に参加する人は決まっている。</li> <li>○防災に関して、市で検討している内容など知りたい。</li> <li>○他人の努力が知る機会であった。</li> <li>○時間が短かった。市に対する問題提起もあった。近い人、近所の普段の付き合いが大切であることを確認された。</li> <li>○高齢者に対しては自ら挨拶し印象を深めていく。要援護者の名簿を明確にしておく。(個人情報の管理をきちっとしておく)</li> </ul> <p><b>【地区懇談会の開催方法、テーマ等について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区の幅広い年齢の方同士の交流を深めるためにはどうしたらいいか、何かいいイベントは?というようなことも話し合ってみたいです。今日の有意義な話し合いを次につなげるにはどうしたらいいのでしょうか。</li> <li>○年に1回では少ない。</li> <li>○具体的なテーマで開催していただきたい。</li> <li>○自治会と民生委員のミーティングの機会</li> <li>○同じ様な検討は去年より何度か実施している。他の視点で検討できる議題はないか。(最低3回は受けている)</li> <li>○参加者の範囲を広げてやる。</li> <li>○市への提案について、検討及び整理してほしい。</li> </ul> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○民生委員としましては、児童委員という名がついているのですから、赤ちゃんの情報、障がい者の情報など公開してほしいと思います。</li> <li>○防災リーダーさんに何らかの手当てのようなものが支給されないのでしょうか。</li> <li>○まとめた事項の次への発展へ。検討点を今後どのように利用し、防災へと考えていけるのか。</li> <li>○いつも思っていることですが、中学生くらいからボランティア活動を教育の中に取り込んだらいいのではないかと。</li> <li>○市民よりの声を聞く。そして市民に流す(市の担当で)</li> <li>○要援護者の氏名をどこまで発表するか考える必要がある。</li> </ul>

〈2月16日（土）開催〉

【地区懇談会についてのご意見・ご感想】

- 高齢者…楽しく集えるサロンがあればそれはそれで良いことだとは思いますが、今あるサロン（もしくはサロン風）をもう一度見直しすることも大切だと思います。
- 子育て…対象者を多く集めることにより、さらに活動が広がるのではないのでしょうか。ニーズをきちんと調べるのが大切。
- 発表でもありましたが、サロンを作るにあたっての準備、費用等の件を少しでも具体的に提示があったらと思いました。最後春日さんのお話から見えてきましたが、今少し詳しくわかればと思います。
- サロンはもちろん必要だと思いますが…
- リーダーになる人、場所などの確保が大変だなあと思いましたが、まずは小さなことから始めたほうが良いと思いました。お手伝いが出来たらいいなあと思いました。
- VTRが非常に参考になった。
- 広く意見を交換できて、開催の意義はあった。
- 大変勉強になりました。
- サロン活動に対しわからないため、今後の活動を通し理解したい。
- 今後サロンが出来上がることを希望します。
- 意見交換の時間が少なかった
- 関心の有る方も集まりに呼んだらいいのでは!!
- もう少し具体的な質問を受けてもらいたかった。
- 内容は大分わかったが、立ち上げまでは大分時間がかかるだろうと思うが、みんなで協力すればできると思うが、今後お年寄りが増えるので、「いこいの場所」として是非立ち上げてほしい。
- 子育て世代の方の参加者が少ないように感じました。サロンの立ち上げが出来てくるとよいと思います。

【地区懇談会の開催方法、テーマ等について】

- 今回、サロンについては、これからも数回話し合いが必要だと思います。
- 意見がたくさん出ている。楽しくできました。サロン？
- サロンについて引き続きひらいてほしい。
- 有意義な会合でした。今後ともよろしくお願いします。
- 民生委員制度は行き詰まり、地区としても意見を出し合う必要がある。
- 地域の方の声が直接聞けてよかった。時間、場所等よかったと思います。ボランティア活動について住民の方の希望等（依頼内容等）

【地域福祉の推進について】

- 公的施設を大いに利用して、サロンができることを希望します。
- 海岸地区全体で検討するのは良いとしても、地域が広すぎてかえって参加しにくい。数ブロックに分けて開催することを検討する必要がある。（足と親近感の点で）
- 今後も開催については、参加したいと思います。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鶴 嶺 西 地 区</p>	<p><b>&lt;3月16日(土)開催&gt;</b></p> <p>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろな団体からの意見があり、地域での連帯が必要であることがわかった。</li> <li>○いろいろな話が聞けてよかったです。</li> <li>○地域の中には、様々な方々が子供たちのために活動していることを知りました。やはり子供たちが小さいうちから顔見知りになり、挨拶できる関係になるとよいと思います。そのためには、見守り活動を行いながら挨拶することがよいと思います。</li> <li>○出席者が少ない。</li> <li>○様々な立場の人間が一堂に会しての意見交換の「場」は大切だと思います。今後も急がずに企画していただければ・・・。</li> </ul> <p>【地区懇談会の開催方法、テーマについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題に対するグループワーク</li> <li>○関係する団体の代表で下打ち合わせをするような事務調整会議がないと種々の検討段階を持ってないと思います。</li> </ul> <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会での推進強化が今後の課題。（1人でも多くの方に意識を広めていく）</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">湘 南 地 区</p>	<p><b>&lt;2月26日(土)開催&gt;</b></p> <p>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○役員の方々の活動に敬意を表します。今回の方法は初回であり、苦勞した経過だと思います。今後も各地区の内容などを学習して頑張ってください。</li> <li>○地域サロンに今までは自分の地域のことしか考えていませんでしたが、他地区の活動等がよくわかりました。今後私ももっと活動等に協力していくこととします。</li> <li>○討議時間をもう少し長くした方がよい。テーマの範囲がとても広いので、討議時間が短かったように思う。</li> <li>○皆様の様々な意見を聞くことができ参考になりました。</li> <li>○ディスカッションの時間が少ない。</li> <li>○参加者が限定されているように思えます。もっと広報活動を通して一般の人でも参加できるようにしていければと感じました。</li> <li>○湘南地区は、参加する皆さんが真摯に取り組み、積極的に討論に参加している。行政から見ると思惑どおり、業務をこなしてくれる地域でしょう。</li> <li>○タイムスケジュールが無理？短かった。</li> <li>○地区社協で色々なサロンでの指導者（折紙、コーラス、ぬり絵、体操等）をボランティアでやっていただける人のリストアップを作成して載せればサロン活動が活発になると思います。</li> <li>○毎回同じ顔ぶれになる。若い人を入れていかないと地域の広がりにつながらない。</li> <li>○テーマを多少絞ってはどうか。</li> <li>○グループ別話し合いの時間が短かった</li> <li>○各方面の方が参加されていたので、活動していらっしゃる様子がわかった。他サロンとの交流が必要だと感じた。</li> <li>○他の人のサロンについての考え方が分った事。</li> <li>○自治会役員の参加者が少ない（会長、副会長のみのものである。）役員全員に声をかけ、皆さん関心を高めるようにしたら～。</li> <li>○いつも時間が少ない。テーマが大きい。</li> <li>○高齢者の多くが集まって話し合え、地域の状況を聞ける場所（サロン）が必要。</li> </ul>

- 各自治会の問題点がわかりました。今後も意見の交換が必要と思います。
- 多方面の団体に声をかけ、いろいろな意見が出てよかった。
- 浜見平保育園は、浜見平自治会の方々に津波警報訓練（月1回）時に一緒に訓練をして頂き、大変お世話になっております。また月1回いこいの部屋に年長児が交流して、折り紙などを教えていただいています。保育園としても、地域の方々にいろいろ知っていただきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

**【地区懇談会の開催方法・テーマについて】**

- 今回の方法は理解するが、次回からはもっと整理して実施したらどうか。発表した内容について、質問、意見を聞く時間が必要だ。
- 書類（目を通して済ませられる部分）を多くして、話しあう部分を多くしていったほうが良いと思われます。
- 地区自治会との交流がなさ過ぎ
- 今回のテーマは非常によかったと思います。大変参考になりました。
- 開催時期が期の後半はいろいろなものと重なり（役員選定）、参加が難しくなる。期の前半にできないか。
- 時間が短くて消化不良気味？  
（案）①午後1時～4時の3時間  
②午前10時～午後3時の5時間  
（昼食時間の交流を含める）昼食付きにする
- グループワーキングの勉強会開催を計画してほしい。
- テーマを絞った開催（年2回中1回）  
例えば、1. 参加者を増す 2. 内容の問題等
- ボランティア活動
- 市役所、市社協との開催に関わるコミュニケーションが必要。

**【地域福祉の推進について】**

- 世代を超えた交流も必要ですが、高齢者同士の互助に頼らざるを得ないかと思えます。元気な方が活躍できる場になるかと思えます。
- 行政については、広報活動の協力をして頂きたい。
- 行政、各種団体がいまって地域福祉が推進されるだろうと思えます。今後も期待しています。
- 同一テーマで年代別に話し合う機会があると、年代間の差をどのようにうめるか、共有化できるかが見えてくると感じます。すべての年代で、一緒に話し合うとなかなか意見は出にくいかもしれません。
- 1. 介護業務を増加して医療行為をもっとできるようにする。  
2. 介護保険も健康保険と同じように提示するだけで利用できるように  
3. 地域福祉とは、国、県、市の福祉行政がもっともっと人間の生き方を拾い上げることから始まる。”
- 地域の人に口コミで呼びかけ出席していただく、又内容をよく説明する。趣味のあった人同士、誘い合い参加してもらおう。
- 各団体に入っている人ばかりでなく、一般の人達も参加できればよいと思う。地域福祉を広げるには、たくさんの人に情報を知らせてほしい。こども会も誘ってほしい。こどもからお年寄りまで広げてほしい。
- 活動を広くアピールした方が良い。（但し、方法は？）  
結果ボランティアを増やしたい（但し、方法は？）



	<p>○縦割りにならないよう。個人情報や壁にならないよう。</p> <p>○各団体の中の悩みでなく、関係者と共有するよう要望します。また、フォローアップもお願いします。</p>
<p>松 林 地 区</p>	<p><b>&lt;2月22日（金）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</b></p> <p>○一年に2回以上の懇談会を実施願いたい。 時間帯は本日より同じが良いと思います。</p> <p>○地域福祉活動に携わる人材の育成、協力者の勧誘等についての情報</p> <p>○年に2回ほど開催出来たらよいのではないのでしょうか。</p> <p>○いろいろな現場でのお話を聞いて有意義でした。情報を知らせることも大切なことと自覚しました。</p> <p>○従来と異なる方法での開催は良かったと思います。良かった点は、①初めて参加された方が出席され、新しい情報を収集された点です。②地域包括の方と民生委員の日常的情報交換ができた点です。 情報交換では、各々のお立場で発言されていて良かったと思います。</p> <p>○地区内でそれぞれの役割を分担し、連携しながら皆が住みやすいまちづくりをするためには、まずお互いを知り役割を理解しあうことが大切と思う。司会進行、地域包括支援センター、市の方々の説明もわかりやすく、気持ちのいい懇談会だった。</p> <p>○多勢の方々と話を聞きたい。</p> <p>○事業所とのふれあい今後必要。助け合いながら福祉に対する理解が大切だと思いました。</p> <p>○各事業所の役割もお話していただき、参考になりました。</p> <p>○初めて参加しました。このような会合は是非必要と思います。横のつながりは地域福祉には絶対必要です。有意義な良い会に参加できました。有り難うございます。</p> <p><b>【地区懇談会の開催方法・テーマについて】</b></p> <p>○災害時要援護者に対する諸活動を効率よく増加する必要があります。 テーマは年3項目くらいに絞り、活動することが実のある懇談会になると思います。</p> <p>○地域包括支援センター及び介護事業所のケアマネージャー等の交流を行っていただきたい。 尚、横のつながりをもつことを積極的に行って頂きたい。</p> <p>○事例研究（ディスカッション）、情報交換会等開催のパターンを幾つか用意すると新しい情報が得られると思う。勿論、参加者の層も何種類か分類して開催すると情報交換が持続できると思う。</p> <p>○開催方法は今回のがとても良かったので、特に意見はない。会場については、地域の方が福祉施設の見学もかねてというご希望があれば松林ケアセンターで開催もOK。 開催テーマは、</p> <p>①地域の中の、地区社協、自治会、民生委員児童委員協議会の働き（役割）としくみについて</p> <p>②（学校の先生に出席していただき）地域の中で児童や生徒とのかかわりについてや問題等一緒に考えていく。</p> <p>○松林地区に住んでよかったと思えるようにお互いに支え合えたらと思う。担い手推進委員の活動が不明です。</p> <p>○各自治会に回覧をまわし自治会長及び老人会長に出席してもらおうようにしたらどうでしょうか。</p> <p>○今回の方法が一番良かった。</p> <p>○特に具体的な案は今ないので、次回は是非何かテーマがあるとよいと思います。できれば</p>

	<p>ば差支えない程度の事例に沿って、だれが、又、どの事業所が、手を差し伸べられるか等の具体例があるとよい。</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会組織の有効活用で諸福祉推進が伸びると思います。</li> <li>○まだまだたくさんの事を時間をかけてやっていかなければならないので、大変な仕事だと思います。</li> <li>○地域包括ケアの実施に向かって、平成25年4月より毎月第1日曜日 AM10:30～12:00 松林ケアセンターでは目玉事業として「松林ケアセンター元気塾～住み慣れた地域でげんきに暮らしていこう～」を始めます。藁の根の1つ1つがつながって広がり、花が咲き実を实らせる場にしたいと考えています。</li> <li>○誰でもが気軽に援助が気付けることが出来るようになるには、皆の意識の中に入るよう、徹底した広報が必要だと思う。申請、受け身ではなく、発信に力を入れてほしいと思います。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">小和田地区</p>	<p><b>&lt;2月1日(金)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会加入者以外(未加入)の方へもよびかけたら?</li> <li>○自分の身になって考えました。初期の時はこの事がわかるでしょう。</li> <li>○地域の一人一人の意識が大切だと思う。良い機会だったと思います。</li> <li>○今回のような懇談会は繰返すことが大切で、何回も行うことが良い。</li> <li>○今回のような推進に協力したい。自分も強くしたい。</li> <li>○熱田さんの説明がとてもわかりやすかったです。</li> <li>○市、市社協の職員の方がグループに分かれて話し合いに加わったのはよかった。グループ発表については、一考を!!</li> <li>○毎回メンバーがたいして変わらない。</li> <li>○一人でも多くの方が認知症という病気を理解すること、そして、支援することの重要性を再認識しました。</li> <li>○今回のテーマは、これからの私達には、とても大切な事なので、よかったです。認知症に対する考え方がよくわかりました。</li> <li>○明日は我が身…自分がしてほしい事として考えて行動出来たらよいか。通い介護をしています。時々対応に困る事が有り、今日の会は安心をいただきました。</li> <li>○身近な問題なのに、直面しないと考えたり、行動したりできないが、ビデオでの実例がわかりやすく、理解できた。人にやさしい地域ができるようにしたい。</li> <li>○ボランティアをしたい人は多くいると思いますが、お互いのコミュニケーションができてないように思います。</li> <li>○小和田地区は活動拠点が少なく、小和田コミセンは遠いため、高齢者が参加しにくい。みんながつどいやすい場所を作ってほしい。高齢者、子ども、若者 e t c が一同に集まれる場所がほしいですね。</li> <li>○認知症に関する小冊子は大変参考になります。キメ細かい説明も大変良かった。</li> <li>○認知症は病気であるという事、プライドをキズつけてはいけない、腹をたてずに人をたてるという事の大切さを学びました。いろんな情報が入るような地区になるといいと思いました。</li> <li>○認知症とボケの違いがよく判らない面が有ります。ご近所にどの程度老人が在所しているか、地域の協力が必要と思いました。</li> <li>○行政、社協も大変良くやっていただいて勉強になります。民生委員の日々の苦労を考えると頭が下がります。将来自分も現役を引退したら、地域に貢献できるように努力していきたいと考えます。</li> </ul>

- 明日我身を常に思い、挨拶を心がけ、対応していきたい。
- とてもよい機会でした。もっと多くの人に繰り返しやっていただきたい。
- 今回初めて参加させて頂きました。かかわり方等とても勉強になりました。

**【地区懇談会の開催方法・テーマについて】**

- 平日の時間は勤めていると参加できないのでは！
- 防災についての懇談会も必要と思われる。
- 社協、市役所、他の認知症サポート内容。
- 地域の住人ができるだけ多く参加できるように、同じテーマの懇談会を、同一地区で複数回開催していただけたらと思う。
- 若い人の参加も必要なので、1回は、土日で開催できれば。
- 認知症については、もっと掘り下げて情報もほしいので、集まる機会があるといいと思います。
- 年1回。
  - ・いろいろなテーマで毎年勉強になります。
  - ・他地区で何を取り上げ、どのような事になったか知りたい。
  - ・横浜から2，3年前に茅ヶ崎に来ましたが、最高の町だと思います。
  - ・役所の方も一生懸命、地域も頑張ってます。
- 赤松町自治会でも住民を集めますので、ぜひ今日と同じ話をお願いしたいものです。

**【地域福祉の推進について】**

- 若い方（40～50才代）の参加が積極的にできるように、（時間、場所）課題。
- ボランティア登録者以外にも話を聞く機会を持ってほしい。
- 特定の人だけではなく、いろいろな人に、このような会に参加できるように企画してもらいたい。
- ・自治会との連携をキメ細かくやっていくことが大切と思います。
  - ・活動に必要な情報の提供（オープン）
  - ・認知症（病気）と判断する基準（簡単に分る方法）
- ボランティア等に属さない一般の地域の方々に回覧等で参加を呼びかける事ができれば。
- 福祉の事は知らない事がたくさんありました。自分が当事者になる前に、福祉の事をもっと学びたい思いました。市内に65才以上の人達が多いのもびっくりです。
- ・活動に参加していない方をイベントに参加できるよう努力していきたい。
  - ・自治会の情報、民生の方の情報を、個人情報の問題はあれ、共有する必要がある。
- 身近な問題であり、福祉はこれで良いという事でなく、継続して行う事であり、今後も色々なチームで実施していく事が大切である。

松  
浪  
地  
区

**<2月2日（土）開催>（ふれあいネットワーク交流会）**

**【地区懇談会についてのご意見・ご感想】**

- 熱意のある発言が多く、良かった。今後も定期的にこのような機会があればよいと思う。
- いろんな団体のお話が聞くことができよかったです。
- 市の職員の方の対応や説明が熱意あるもので頼もしく感じました。地域住民と協力し、よりよい地域作りを目指していけるとよいと思います。
- 地域のいろいろな役割の方々が集まり、意見交換できて有意義な時間になったと思います。
- 地域での各機関、民生委員、自治会等が連携しながら、地域の課題を吸い上げ、解決していく方向へ連携していく事が重要と改めて思えました。顔の見える関係は大変必要性を感じています。その機会を増やすことを行っていきたいと感じました。ありがとうございました。

	<p>○毎年松浪地区のネットワークの強さに関心アしております。今後ともよろしくお願ひいたします。</p> <p>○毎年一回行われていて継続していく事がどんなに大変なことかと思いますが、今後も続けていってほしいです。</p> <p>○分科会では、いろいろなお話を聞くことができ、大変勉強になりました。</p> <p>○障害部会でのディスカッションは実があった。グループホーム等の拡充が早急に必要。グループホーム等は民間の力で作らなければならないのか。防災訓練に障害者を積極的に参加してもらおうことを考えていく。</p> <p>○いろいろな話を伺うことができ、大変ためになりました。ありがとうございました。</p> <p>○会議の時間が長い。</p> <p>○個々の問題、考え方が聞けて、今後への課題が多く見つかったように思います。</p> <p>○ボランティアセンターのお話が主であったため、高齢者に対するほかの面のことを知りたいです。</p> <p>○分科会のテーマが絞り切れなかったため、議論が盛り上がり始めたところで時間切れになった印象でした。</p> <p>○つばさの家を長い時間取り上げてくださりましてありがとうございました。長くこの地で続けていく事が私たちにできることだと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。</p> <p><b>【地区懇談会の開催方法・テーマについて】</b></p> <p>○地域防災と高齢者・障害者の問題。地域のサロンの連携を考えてみては？要援護者支援制度で災害から救助できるのか。具体的な訓練で検討したい。防災訓練では基本的な事例（例えば車いすを使つての避難）を検討する。</p> <p>○高齢者の生活全体についてどんな生活をしていのかをもっとしりたい。</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <p>○ボラセンのサポーターさんの高齢化、人数の少なさについて、高齢者支援をしている私たちも知らなかったことです。中学生、高校生の教育の一環のプログラムにボランティアを組み入れたり、若い世代にアピールをしてサポーター不足をアナウンスしていったらよいのではと思いました。</p> <p>○地域全体で支えていくシステムをもっと作れるとよいと思います。ボランティアセンターでのサポーターが不足していることをききました。もっと若い人たちにもサポーター活動を理解してもらい、皆でささえていくことの大切さ、皆が少しずつでもサポーターができる体制をつくれていけたらもっと良いと思います。高齢者だけでなく、障害者、子どもたちも含めて支えていく事ができればと思いました。</p>
<p><b>浜須賀地区</b></p>	<p><b>&lt;2月14日(木)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</b></p> <p>○地域の連帯感ときずなが大切であり、今後の課題と思う。地域コミュニティの充実と自治会との関係を考えることが必要。</p> <p>○障害者の発見、フォローはどうしたらよいか？ 気軽に参加出来る環境づくり、参加してほしい人に声かけなど周知させる。 お年寄りと子供となにか共有できるプログラムを作るとよい。”</p> <p>○若い方々から地域に子供会がないと伺つてびっくりしました。浜須賀地区の1～14才の子供の比率が高い中、子供達の楽しめる場がないのが残念です。</p> <p>○話はたくさんできるけど。結果がでない情報を外にはだせないから。</p>

- 若いお母さん方の声を直接聞きたかった。
- 子育て中の若いお母さん達の参加もあるとよい。
- 子育ては大切なテーマだと思います。話し合いだけでなく、具体的に支援ができるように実行できたらいいと思います。
- 今回、テーマが子育てということで、“まご”もいない身なので、特に関心がなかったが、参加して、いろいろ考えさせられる点があり、有意義だった。
- いろいろな方の意見をきくことができ、参考になりました。とても良い意見がたくさんでした。すぐに解決につながらなくても、話し合うことはとても大切だと思います。市の方の意見もきくことができ、良かったです。
- いろいろ普段から気になっていたことなどについて話し合うことができよかったです。
- 大変参考になりました。
- 顔を合わせて意見交換する必要性が大切だと思えます。直接声をきき、現状を把握することで、イメージやアイデアなど浮かんできやすいと感じます。
- 保育園の説明があり、子育てがテーマであることが明確になった点がよかった
- 子育て中のお母さんの参加がないのは、問題だと思う。当事者の声・意見なしに話を進められないのではないのでしょうか。参加が全員当事者でないのは変です。
- 活発な意見がでた。
- 情報を知ることは必要なことで、保育園のことを伺えてよかったと思う。
- 若い母親の方の意見がききたかった。
- 多様な意見が出され、とても考えさせられました。  
PR 方法等もっといろいろとためて行くといい。
- 立場、持ち場の異なる方々がグループ内で議論する形式は良いと思う。今後共、継続して続けてほしい、参加したい。

#### 【地区懇談会の開催方法・テーマについて】

- 子供の障害（気づかない障害）を早く気付くような、地域で研修会等が必要と思う。
- 高齢者ばかりの集まりの感あり。若いお母さんが参加してくれるともっと深く検討できると思う。
- テーマ：保育園に行こう!!  
保育園の諸行事を知り、それに参加協力するにはどうしたらよいか。
- 地域の活動にかかわっている人ばかりでなく、多くの住民の方が参加できるような形はないものではないでしょうか。
- 代表者（団体）だけでなく、問題をかかえている方々の発表の場にしては？行政の出席は大歓迎です。
- せっかく話し合うことが出来るので、話し合うだけでなく、成果を出せるようにしたいと思いました。今日は特に課題は出ても、解決策まですすめられなかったの。
- どのように支援者を増やし、育成していくかなど。
- いつも同じメンバーになってしまいますが、もうすこし若い人にも声かけが必要と思う。若い人のことを考えると土曜日開催なども良いと思います。

#### 【地域福祉の推進について】

- 虐待について話し合った（1グループ）  
親の子供に対する接し方等が必要だという事が大切等、気付く事が必要。
- 「隣り組」は、戦時中の組織であるが、その結束は強かった。現在はあまりにも個人主義的になりすぎていると思う。この辺りをなんとかうまく改善したい。検討の機会をもってほしい。助け合いの基本は隣近所の良好な関係だと思う。

	<p>○若い世代にはインターネット、ホームページを利用して発信（浜須賀地域での行事等）</p> <p>○行政、団体等関係機関との連携が大切。それぞれは一生懸命活動をしていると思うが、つながり、システムが無いのはもったいない。残念だと思う。</p> <p>○どのように周知していくことかの必要性和、そのサロン等の中で参加することの目的を明確にすること、また、その居場所の雰囲気づくりは重要と思いました。</p> <p>そのためには、今行って頂いているサロンやカフェなどをひとつひとつ持続していく中で、新しいアイデアや意見が生まれてくるかと思います。何か行えることを考えなくてはと思いました。有り難うございました。</p> <p>○地域の中のそれぞれのグループが連携できると良いと思う。連携がうまくできるような工夫がもっと必要と思う。</p>
<p>小 出 地 区</p>	<p><b>&lt;2月21日（木）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会についてのご意見・ご感想】</b></p> <p>○顔を覚えてもらう為、各自治会長さんの出席をお願いしたい。</p> <p>○同じ地区にしながら、日頃あまりお顔を拝見することのない方々とお会いでき、充実した時間になりました。</p> <p>○施設関係の方が出席されて、それぞれの特徴を知りました。</p> <p>○地域にある諸施設の率直な意見を聞けてとてもさんこうになった。「チームケア」が実行されるようになるとうい。</p> <p>○老人ホーム関係の方にいろいろと説明してもらったこと。</p> <p>○やっぱり発言がしにくかったです。</p> <p>○市の福祉課によって地域懇談会の経過説明がありましたが、H20年度からの今回までどのように行政指導がなされ、地域がどのように動いていったか？がよくわからなかった。</p> <p><b>【地区懇談会の開催方法・開催テーマについて】</b></p> <p>○各施設ごとの説明があって、私ども知らなかったことまでよく理解できてよかった。各施設の動向を知るため、3～4回くらいの集まりがほしい。</p> <p>○包括支援センター、民生委員などの役割が同じような感じであるが、地域の住民はどこに一番最初に相談したらよいかのかわかりにくい。同じような役割を担っているように思いますが？</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b> 特になし。</p>